

登録コード	L1720100	開講年度	2026				
担当教員	山本 英二			副担当			
授業科目	日本史概論						
英文授業名	Japanese History: Introduction						
授業タイトル							
単位数	2	対象学生		講義期間	前期	曜日・時限	火曜・1 時限
講義室	人文第 4 講義室	遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること		
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			【授業の達成目標】			
	2022Lカリ, 2021Lカリ, 2020Lカリ						
	【2022年度以前加付対象】自明とされる事柄に対し、深くその根拠を問い直し新たな認識を構築できる思索力			・通説とされる歴史的事実について、批判的に考察する能力を養う。 ・史料の読解能力を獲得する。			
	2026Lカリ, 2025Lカリ, 2024Lカリ, 2023Lカリ						
	【2023年度以降加付対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力が身についている。【思索力・受容力・批判力】			・通説とされる歴史的事実について、批判的に考察する能力を養う。 ・史料の読解能力を獲得する。			
授業で学べる「テーマ」	その他						
全学横断特別教育プログラム	ローカル・イノベーター養成コース						
授業の概要	この授業では、学習指導要領（新）に基づいた高校教科書日本史 B と2022年以前の学習指導要領（旧）の日本史 B を読み比べ、その変更点を最新の研究成果に即して講義します。そして高校日本史既習得者は復習をおこない、高校日本史未履修者は日本史知識の習得をめざします。						
授業計画	第1回：ガイダンス 第2回：古代1—政治 第3回：古代2—文化 第4回：鎌倉時代1—政治 第5回：鎌倉時代2—外交 第6回：室町時代1—政治 第7回：室町時代2—社会 第8回：戦国時代1—政治 第9回：戦国時代2—社会 第10回：江戸時代1—政治 第11回：江戸時代2—地域 第12回：江戸時代3—外交 第13回：幕末維新1—政治 第14回：幕末維新2—外交 第15回：まとめ・授業アンケート 定期試験：なし						
成績評価の方法	e-Alpsへの課題提出（90％）、授業時における平常点（10％）による総合評価。						
成績評価の基準	高校日本史と日本史学の相違点の理解度、歴史学的思考の獲得度。 授業の趣旨をきちんと理解し、積極的に参加し、提出されたレポートの内容が正確かつ意欲的なものであれば「卓越している」と評価する。以上の項目すべてに関して妥当性が認められる場合は「やや上にある」、総合的に見て妥当性が認められる場合は「その水準にある」と評価する。						
事前事後学習の内容	事前にe-Alpsで配布するプリント（新旧高校日本史教科書）を予習すること。 事後には、e-Alpsへの授業内容に関する課題を提出すること。 指示される参考文献により知識の確認をすること。						
履修上の注意	高校日本史 B レベルの日本史知識が要求されます。						
質問、相談への対応	オフィスアワー【毎週水曜12:10～13:00】に対応します。						
教科書	適宜指示します						
参考書	高校日本史 B 教科書						